

NIE実践者の中には、定期テストの問題に新聞を取り入れている人がいます。さまざまな視点から新聞を積極的に活用していくことは、良いことです。

まず、新聞を読んだり新聞を授業等に役立てたりしていくことは、楽しいことであり、授業をより良く理解する上で役立つことだという点を念頭に置くことが大切です。また、新聞を読む習慣に結びつけていくことも考えると良いです。

高校や大学の入試問題にコラムや論評などの新聞記事がよく使われていますが、その多くは、◇文章中に空白を作り、そこに当てはまる語句を入れさせる◇漢字の読みを尋ねたり、ひらがなの部分を漢字に直させたりする◇コラムの「▼」印の部分にはどのような接続詞が入るか問う……などです。私としては、このような問題は作ってほしくありません。

問題を作るうえでの留意点をまとめ、問題例を考えてみます。

- ① 正解が一つだけになる問題はなるべく避ける
- ② 自分ならこうする、こう考える、という問題が良い
- ③ 新聞の特性、教科の特徴を生かす
- ④ 新聞を購読していない家庭の生徒が不利にならないようにする。また、特定の新聞を読んでいる人が有利になる問題も避ける。当然、その記事を事前に読んでいた生徒が有利にならないような設問にする
- ⑤ 生きた学習につながるような問題にする

【問題例】

見出しの部分を取り切った社会面の大きなニュース記事を別刷りにして配ります。予め取り上げる記事の日付（テストの2、3日前）と、読んでおく面を知らせておいても良いです。新聞名は知らせず、その日に購入できる全新聞の、取り上げる面を廊下に掲示しておくの良いでしょう。

〈問〉見出しを8～10字で付けてください。

〈問〉本文を20～30字に要約してください。

〈問〉三字熟語をできるだけ多く挙げてください。

〈問〉記事に添えられた写真を見て、分かることを箇条書きで三つ挙げてください。

〈問〉この記事について、あなたはどのように思いますか

（鈴木伸男 全国新聞教育研究協議会顧問）